

MITO ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

(2016-17年度 国際ロータリー・テーマ)



16.M.Yokosuka

笠原水源 吐水口 (水戸市)



さどうか？ちゃどうか？茶！これをどう読むか？

仕事柄、戒名をつけさせて頂きます。お茶をされている方に茶という漢字をつけます。そこで読み方ですが、いくら調べても、ちゃとしか読めません。お茶・茶わん・茶せんなどなど。ダメ元で、裏千家にメールでお聞きしました。すると、正式に回答がかえってまいりました。以下がその文面です。

「茶道」の読み方ですが、当方では「ちゃどう」、「さどう」のどちらも正しい読み方であるとしています。しかし裏千家では「ちゃどう」としております。「茶道」の文字を分解しますと「茶」と「道」になります。「茶」は一文字となりますと「ちゃ」と読めても「さ」とは読めません。茶道を「お茶の道」と説明する時に「ちゃ」と読む方が理解が得られやすいことが1つの理由にあげられます。

次の理由をご紹介します。世界では「茶」は「ティー」か「チャ」のいずれかの系統で発音されます。英語は「ティー」、フランス語は「テ」、ロシア語は「チャイ」そして中

国語も「チャ」です。外国の人々に説明する時にも「チャ」と発音した方が理解し易いことがあります。

さて、裏千家では茶道の英語訳としての“tea ceremony”は適切ではないとしています。この訳は岡倉天心がボストン留学時代に茶道を紹介する本、「The Book of Tea」で紹介したものですが、茶道の世界で、お客様にお茶を呈することは儀式ではなく「日常的」なことであります。神社・仏閣でお茶を供える「献茶式」であれば、それはセレモニーと言えるのですが……。このような理由で、茶道を2つの単語 “tea ceremony”で訳すのではなく “Chado”とか “Chanoyu”を提唱しています。ここでも「cha」チャという発音になります。このような理由から裏千家では「ちゃどう」と発音しているわけあります。決して「さどう」の読みは間違いでではありません。

以上、拙い説明となりましたがご理解頂ければ幸甚です。

No. 29 2017・2・5

1951年3月6日設立
1951年3月15日RI認証

■事務所

〒310-0021 水戸市南町2丁目5番5号 常陽銀行本店 別館5階
TEL.029(231)2151(代表) 直通(225)4820 FAX.029(225)4825
E-mail r.i.mito@sage.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.mitо-rc.jp/>

■例会日
毎週火曜日・12時30分
常陽銀行本店8階

1. 天下三碗・国宝茶壺あれこれ話



～曜変天目（稻葉天目）～

大名物国宝 時代：南宋 窯元：建窯
高さ6.8cm 口径12.0cm 高台径3.6cm
淀の稻葉家に伝来したことから別名、稻葉天目と呼ばれる。曜変中の曜変とも言うべき名碗で、その星の輝きは冠絶している。もと徳川家所持で寛永の頃から稻葉家に伝えられ、近年、岩崎家に入った。内面一面に広がる星紋で、その輝きは比類がない。

所蔵：静嘉堂文庫美術館蔵
東京世田谷区岡本2-23-1



～曜変天目～

大名物国宝 時代：南宋 窯元：建窯
高さ6.8cm 口径12.0cm 高台径3.8cm
水戸藩祖徳川頼房卿より代々同家に伝承し、大正時代同家入札にて藤田家の蔵となった。
粒状の曜変に重なった放射状の曜変が見られることで、その輝きはさながらオーロラを思わせるものがある。

所蔵：藤田美術館
大阪市都島区綱島町10-32

～曜変天目～

国宝 時代：南宋 窯元：建窯
高さ6.8cm 口径12.2cm 高台径3.4cm
大徳寺龍光院伝承門外不出であり、名碗展示では3回ほどである。数年前に某テレビ局が腫大した。曜変は内外に見られるところであるが、ことに内側の曜変の美しさは抜群である。

所蔵：京都大徳寺龍光院
京都市北区紫野大徳町53

～油滴天目～

大名物国宝 時代：南宋 窯元：建窯
高さ7.1cm 口径12.4cm 高台径4.3cm
油滴を代表する名碗で関白秀次が所持し、俗に聚楽道具の一つと伝えられている。のちに西本願寺に伝わり、さらに三井八郎右衛門から若洲酒井家に移った。青みを帯びた銀色の輝きは、まさしく銀河における星のごとくきらめいている。

所蔵：大阪市東洋陶磁美術館
大阪市北区中島1-3-20

～青磁輪花茶碗 銘 馬蝗絆～

時代：南宋 窯元：龍泉窯
高さ6.6cm 口径15.4cm 高台径 4.7cm
口造りが輪花状を成すものは稀である。平重盛が中国育王山に黄金を寄進した返礼として贈られたものである。後にひび割れたため足利義政が同じく碗を求めて中国に送ったところ、すでにこのようなものはなく、鎌をとめて送り返してきたという。その鎌で止めた様子が、馬の背にとまる蝗（いなご）に似ている故の銘とされている。義政の死後、吉田宗臨、室町三井家と伝わり、三井高大氏より国立東京博物館に寄贈された。

所蔵：東京国立博物館
東京都上野恩賜公園内

～千鳥の香炉～

時代：南宋 窯元：龍泉窯
高さ6.8cm 巾9.9cm
石川五右衛門が太閤の寝所に忍び盗み出しが、のちに五右衛門を捕らえた仙石権兵衛に授けられる。なお石川五右衛門はこれがもとで三条大橋の下河原にて釜茹での刑となる。足利義政が名付けたとも、千利休が足を一分だけ切り取ることに決め、千鳥の香炉と名付けたともある。

所蔵：東京国立博物館
東京都上野恩賜公園内

～仁清～ 京都の名工

京焼を完成した仁清の前後に仁清なし。説では3名いたのではと伝えられている。金子（きんす）の借用証が二通残っている。延寶5年2月12日 天保14年3月〇日
仁清 清右衛門、清次郎、清左衛門……等
野々村仁清 生没は不詳

2. ロータリー学校で何を学ぶか

私は、ロータリーの表看板は職業奉仕である、と思っている。ロータリーの奉仕部門の中で、職業奉仕以外はボランティア実践活動である。戦にタマが必要なように、ボランティア活動にはそれ相当の財と時間を要する。活動の基となる財と時間を得るためにには職業活動が必要であって、一生懸命に職業に励んで自己を磨くことによってはじめて、他の実践奉仕活動ができるのである。

自己の職業にボランティア的商法を用いたらどうなるか。結果は明白である。職業奉仕は自己の職業のために奉仕するのではなく、職業を通じて奉仕せよということである。職業奉仕のおかげで社会奉仕も国際奉仕もできると言っても過言ではない。

先ず、職業奉仕を理解して自分の職業をロータリー哲学の軌道にのせ、その成果で社会や国際の奉仕活動に参加できるということを知るために学ぶのが、ロータリーという学校である。従って、クラブでの奉仕活動は実地訓練であって、奉仕活動をするのが目的ではない。奉仕の方法を学ぶのが、主眼である。

ロータリークラブではそれ自身は奉仕団体ではなく、奉仕実践教育団体と、私は考える。ロータリーで自己研鑽を積めば、自然に何か世の中のお役に立ちたいという奉仕の希望が身につく。これが、ロータリーの魅力と言えるのではないだろうか。

ロータリーに入会を許されて四十余年、ロータリーが何者であるかも分からず、ただついてゆくだけの自分が、クラブの会長を務め、思ひがけず地区ガバナーにもさせていただいた。その頃から、遅ればせながらロータリーの正体をつかみたいくらいと思って勉強を始めた。やがてRIの委員に指名され、R.I.会長代理に任命されるに至り、なんだか自分が急に浮かび上がったようを感じて、今日に至っている。

最近のロータリーでは、盛んに「We serve」ということが提唱され始めた。ロータリークラブを単なる奉仕団体として考えるならまだしも、ロータリーを職業人に職業奉仕を学ばせる学校とするなら、ピンとこない。前述した「決議第三十四号」が成立する少し前の1917年、社会奉仕至上主義を唱えて分派したのがライオンズである。ライオンズは財を集め、クラブ一体となって社会奉仕をするWe serveのクラブであることも明記しておこう。だから私はあくまで「I serve」主義でいきたいと、頑固に信じていることを許されたい。

いつも皆さんにお話ししている「Study, Share, Enjoy」のロータリアンの辿るべき三段階の最後の「Enjoy」を、今、味わせていただいている。

ありがとう、ロータリー。

1995年6月記

パストガバナー 岡崎 藤麿（水戸RC）

国際ロータリー第2820地区 第3分区 インターナショナル・ミーティング 於 三の丸ホテル



例会報告

2月第1例会

司会 豊崎委員長

◇ ゲスト紹介

R.I.第2820地区ガバナー	白戸 伸久 氏
ガバナーエレクト	保延 輝文 氏
ガバナーノミニー	高橋 賢吾 氏
IMリーダー パストガバナー	長谷川國雄 氏
講師 パストガバナー	井上 壽博 氏
第3分区ガバナー補佐	幡谷 誠 氏
次期ガバナー補佐	坂倉 弘國 氏
水戸市長代理 副市長	田尻 充 氏

◇ 水戸RC中期戦略計画を発表

高原会長

水戸RC中期戦略計画の作業として会員満足度アンケートを実施して結果分析を行いました。会員から、真摯なご意見をいただき、様々な問題点が浮き彫りになりました。

そして、クラブが目指すべき3年後の姿をまとめました

テーマとして「進化する重厚なリーディングクラブ水戸を目指して」水戸RCは66年の歴史を持っています。近年のR.I.の風潮に流されることなく、古き良きロータリーの伝統を持ち続けること。地区内のリーディングクラブとして変革のトップランナーであり続ける誇りを持つこと。そして、その誇りを持ち続けるために4つの柱を導き出しました。

1. 奉仕 より輝く故郷の実現に少しでも寄与できる地域への奉仕
2. 連携 より重要な役割を果たすための外部との連携
3. 研修 素晴らしきロータリアン、素晴らしい品性につなげるための研修
4. 親睦 会員間の人的つながりを深くする親睦

■今年度、戦略計画（ビジョン・具体的優先事項）を立案します。

例えば「研修」であれば、年次目標として新会員への対応・在籍年数3年以内の会員への対応・卓話の再検討などを掲げ、実行項目・達成期日を設定することになります。その戦略を作り並びにチェックの為に組織改革を行います。

1. 中期計画特別委員会を設置し、直前会長・直前幹事が委員長・副委員長になります。

役目として中期計画の効果的運用の為方針を立てます。

2. サポート委員会を設置します。

クラブ細則を変更して会員組織のなかに設置します。

■目標

3年後の会員数ならびに出席率の数値目標を設定し、2月から具体的に動き始めます。

当クラブ内は勿論のこと、他クラブとも連携をとりながらロータリークラブの未来を創ることに少しでもお役に立てればと思っています。

◇ 出席報告

出席委員会

会員数	出席数	欠席数	本日の出席率
114名	55名	59名	51.40%

前週訂正出席率 71.17%

前々週訂正出席率 72.72%

◇ 会員メークアップ

1/25	水戸R A C	足立 修
1/31	諮問委員会	井上 壽博
2/1	水戸R A C	足立 修、荻原 武、 徳成 卓也
2/1	水戸西RC	戸羽 透、清水 洋一
2/2	水戸東RC	篠崎 和則、川上 倖司
2/3	東京米山REC2750 ワールド大阪REC	秋山 現信 秋山 現信



週報担当 吉原 清寿 委員

例会予告

2月21日（火）

卓話「茨城いのちの電話の概要と現状」

茨城いのちの電話後援会

代表幹事 田中 康正 氏

幹事 金澤 淳 氏

2月28日（火）

—イニシエーションスピーチ—

卓話「J Rの取り組み」

輿石 逸樹 会員

3月7日（火）

卓話「ローターアクト活動報告」

水戸R A C会長 大和田宏樹 君

…… 例会欠席の方は、4日前までに事務局までご連絡下さい。……